第２回室戸市統合中学校あり方検討委員会議事録（概要）

日　　時　　令和６年６月２７日（木）１９：００～２０：１０

場　　所　　室戸市役所２階第１会議室

出席委員　　小松伸稔委員長、手島泰副委員長、小松武志委員、萩野慎人委員、
松尾拓哉委員、中屋康一郎委員、松吉由季委員、北川弘美委員
貝川和嗣委員、黒岩文弥委員、中原洋人委員、上田摩美委員、
中村幸奨委員、杉本優委員、作田将基委員、勝田真也委員、
岡田茂委員、西本啓純委員、井口司委員、京田ひとみ委員、
町田幸寛委員、森岡美和委員　　計　２２名
欠席委員　　谷渕隆二委員、石建結香委員　　計　　２名
事 務 局　　百田教育長、山本教育次長兼学校教育課長、
祝学校教育課長補佐、髙﨑学校教育課班長　　計４名

議　　題　　⑴　統合中学校のめざす生徒像及び学校像に関することについて
⑵　施設整備に関することについて
⑶　児童生徒へのアンケート調査（案）について

議事録（概要）

１．開会

２．議題

⑴　統合中学校のめざす生徒像及び学校像に関することについて

事務局 補足説明 （学校教育課長補佐）	**第１回資料　７ページ～９ページ** めざす生徒像及び学校像は、統合前の年度から４中学校の校長先生等で協議し、最終的には統合時の校長先生が決定するものとなるが、その際に入れて欲しい視点やこの学校のこの言葉を入れて欲しいなどの検討会としての意見があれば、いただきたい。
委員長	事務局からの補足を踏まえて、何か意見はないか。
委員	特になし
委員長	検討委員会からの報告としては、 「室戸市の基本理念に従って、統合までに各中学校長等によって協議したうえで、最終的には統合中学校長に決定いただきたい。」 としてよろしいか。
委員	異議なし。

⑵ 施設整備に関することについて

事務局説明 （学校教育班長）	**資料　第２回追加資料１** 【校舎】 ・教室配置等に関する意見が多かった。 ・特別支援、少人数、相談室については教室の大きさを変更できるよう仕切りを設けたうえで、全体を見ながらバランスよく配置する。 ・職員室は玄関付近に変更。 ・技術室、音楽室は音の問題があるため、別棟にし、渡り廊下で接続、また、音楽室は楽器の搬入等を考えて１階に変更することを検討。 ・調理室、試食室を１階配膳室付近に変更し、要望の多かったランチルームを試食室と併用したい。 ただし、ランチルームの規模については要検討(全校生徒は難しい) ・廊下を挟んで両側に教室があることや３階建ての意見については、３階建ては規模的に難しいが、普通教室等の部分は廊下の片側に教室となるよう配置を見直したい。 【体育館】 ・広さは要検討（バスケットコート２面＋余裕分)。 ・２階に階段で上がれるようにし、卓球練習場の設置や、ギャラリー部分でランニングできるよう検討。 ・エアコンについては競技に影響の出ないよう風のない輻射式冷暖房を想定。 【プール】 ・要望としては屋内プール希望が多い。 ・理由としては、天候に左右されず授業計画が立てやすい。 外部から覗かれる心配がない、落ち葉の清掃など管理の手間等。 ・屋外プール希望の理由は、屋内プールにした場合、水温が下がるため、ボイラーが必要になり、施設整備、管理費が高額になるなどの費用面を気にする意見が多かった。 ・業者からは屋根を膜天井（テント）により、屋根はあるが太陽光が取り込めるため、ボイラーが不要となる等の提案をいただいているので、今後慎重に検討する。 ・プールのコース数は水量の削減等のため、６コース程度に留める。 ・シャワー等については災害時の利用も考え給湯器を設置し、温水が出るよう検討。

グループ内意見交換（10 分間）	
意見発表（教室等について）	
1 班	・保小中でアンケートを取ったので、アンケートを基に報告する。 ・配膳室等を奥にして、職員室は玄関前にすべき。 ・玄関は生徒用と正面玄関で２つなのか。 ・配膳室が正面となると、トラックの進入等生徒の安全確保が心配。教員、来客用のトイレは利用しやすい場所である必要はないのでは。 ・書庫、図書室、PC コーナー、教材室、更衣室は日差しの強い南より、北に配置すべき。 ・少人数教室は４教室あるが、どういうイメージか。学校に行きにくい子や周りと接しにくい子には、正面玄関以外にも専用の入口はあるのか。距離を置きつつ馴染んでいける配慮がいる。１校になれば、逃げ場所がなくなるので、しっかり考えていただきたい。 ・緊急時の避難ルートや非常階段などしっかり考えて位置付けてもらいたい。 ・スクールバスや親の送迎が多くなるので、ロータリーなど安全な道路づくりが大事。 ・門やフェンスなどの防犯的な配慮は必要。
2 班	・学年ごとで動線を分ける理由は何か。 ・ランチルーム、先生のイメージと実際導入した時に乖離があるなら必要あるのか。 ・音楽室と吹奏楽の違いは何か。
3 班	特になし。
4 班	・中学生の子どもがいない限り、今どんな教室になっているか分からないので、先生や分かる人が考えていくことに異論は挟めない。
5 班	・全教室に電子黒板は必須。併せて、単焦点のプロジェクターがあると良い。 ・保健室は、運動場、体育館、校舎内でのケガや病気に緊急搬送できるよう外からの出入りができるようにすべき。 ・更衣室は生徒の更衣室は不審者が侵入しにくい場所が良い。 ・教員用の更衣室が一つだが、分けて欲しい。
意見発表（体育館について）	
1 班	・先生の意見を含めて、しっかり考えていただけたら良い。 ・近隣のハイテクな教育をされている都会の学校やいろんな施設を見て面白い楽しいアリーナをつくっていただけたらと思う。

2班	・教職員の意見を基に検討いただきたい。 ・全体的なことでは、令和10年度以降、もう少し先の未来を見た時に、この規模がいるのかと維持管理のランニングコスト部分をしっかり検討してもらいたい。
3班	・体育館を避難所として使うためには、備蓄や施設関係の充実について、もう少し話を聞いてみたい。
4班	・防災に特化した床の下からベッドがでてくるなど、外から持ってくるのではなくて災害時にすぐ区切りができて避難所になるようなことを考えてもらいたい。
5班	・防災の観点からは、広さよりもエアコンの方が優先順位は高い。 ・ステージ下、横の格納スペースを防災の観点から工夫すれば良い。
意見発表（プール）	
1班	・保護者からの特に意見はなかった。 ・先生からの意見のように、屋内で管理しやすいような施設で良い。 ・配置や広さは今後見ていきたい。
2班	・水温を気にするのであれば屋内が良いとは思うが、今後検討して最適な案を出していただきたい。
3班	・温水で冬というのも、屋内プールは楽しいと思う。 ・プールの水が満タンになったら自動で止まるシステムもあると良い。
4班	・安芸中学校が先進的な建物を建てているので、良いところは真似たら説得力もある。自分たちも参考にしたい。
5班	・８コースはいらない。
その他	
委員長	施設整備については、次回の会議で引き続き議論の時間をとるので、事務局に本日の意見を集約いただき、次回、最終意見をまとめていきたい。
委員	施設以外の話だが、今後、移住者が増えてくる予想もある。 川遊び、山遊び、海遊び等都会ではできない田舎の自然や環境が好きで、求めて来る人が多いので、防災面と自然体験両方できるような、裏山を開拓するプロジェクトなど、他の地域との差別化を図れば、室戸ならではの教育環境ができるのではと思う。 大きな図書館や自由な発想ができるような空間など、他にはないような中学校をつくっていただきたい。 移住者を呼ぶには、こういったことに力を入れていただきたい。

委員	用地はここで決定なのか。海抜は何メートルか。川が近いが、水はけは良いのか、液状化の心配がある場所に避難できないのではないか。
事務局	消防裏の土地を第１候補地として、地権者と話を進めている段階。 海抜は約 20ｍ。 室戸高校周辺の土地はほとんどが液状化可能性区域であり、この候補地も区域に入っている。地下の固い地盤まで柱を打つなどの対策は十分とれると考えている。室戸市の川沿いの平地は、ほぼ液状化の可能性区域となるが、利便性を考えると平地になる。できる限り校舎については、杭を打ったり、グラウンドについては水はけを良くしたり、液状化用の砂を打ち込むような工事もあるので、ぬかるんだり、沈んだりしないような対策をする。
委員	第２候補地は決めなかったのか。
事務局	第２候補地は、広域公園の入り口の川村総合建設の隣の土地であるが、土地面積やグラウンド等が狭いこともあり、敷地面積が広い消防裏の土地を第１候補地とし、現在、地権者に同意をいただき、測量や造成設計を進めている段階。
副委員長	限られた時間で、前向きな意見がでている。 先日、安芸中学校を少し見てきたが、入った途端に明るく、広々とした感じがあって、生徒も教職員も前向きな良い環境で活動できると思った。 室戸ならではの良いところを出した校舎にして、保護者も地域も子ども達を応援して、皆がその学校で良かったと思えるような校舎や環境にしていきたいので、皆さんの積極的な意見を基にして考えていきたい。

(3) 児童生徒へのアンケート調査（案）について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　第２回追加資料２** 今回実施予定のアンケートについて、中学生は生徒を対象、小学生は内容の難しさから、保護者と一緒に回答いただく方が良いのではと事務局では考えている。 実際のアンケートは小学生用と中学生用で分かれる予定だが、本日は、小中学生での質問項目を比べるため、左端に設問の有無を○×で示している。 問４については、実際の中学校施設の状況を答えてもらう質問のため、中学生のみを対象として小学生は対象外としている。

	問 10、11 は制服のことを問う質問。この質問は中学生も、保護者と相談しての回答も構わないと考えている。 問 13 の中学校への通学手段、問 18 の統合に向けて不安や心配なことは、実際に統合時に対象となる現在の小学 5 年生までを対象と考えている。 小学校、中学校別々でのアンケートにはなるが、Google フォームを使用して、9 月頃の実施を考えている。資料を持ち帰って、次回ご意見いただきたい。
質疑応答	
委員	生徒にアンケートを取った後は、ぜひ結果を中学生に返してもらいたい。問 3 や問 18 など、子ども達から出てきた意見から、自分たちはこういう学校をつくって欲しいや不安や心配をどうやって解消したらいいか等、子どもたちから意見を聞きたい。 今年度中ではなくても、来年度以降の開校準備会でもかまわないので、意見を聞きたい。
事務局	子ども達にはアンケート結果を返していく。
委員	問 18 は、実際に、地元の中学校に行けなくなり、別の中学校に通っている方の意見も聞いて、どう改善していくかを考えるべきなので、小学 6 年生と中学生にも聞いた方が良い。
事務局	あくまで事務局案なので、意見があれば対象を中学生まで拡大はしていきたい。
委員	アンケートはいつ出すのか。
事務局	9 月を予定している。
委員	統合が決まる前に小学生、中学生から意見を取らなかった理由を教えてもらいたい。
事務局	昨年度の地域説明会でも、子どもたちの意見を聞いたらどうかという意見があったが、本市としたら、統廃合の問題は様々な要素があり、生徒の減による教育課題等もあるので、統廃合については、関係する大人が責任を持って決めていくべきとのスタンスで考えていたため、統廃合の段階での子ども達へのアンケートは実施していない経緯がある。 今回、新しい中学校をつくっていく上では、子ども達の意見はすごく大事になってくるため、アンケート実施を考えている。
委員	次回までに意見をまとめないといけないので、今回の議事録もなるべく早めに出していただきたい。

事務局	第１回目の議事録を１週間ほど前にホームページに載せたが、本日の議事録も出来次第載せるようにする。
委員	アンケートの取り方について、授業中に子どもたちにやってもらうのか、家に帰ってからするのか。
事務局	小学校、中学校共に Google フォームで考えている。小学生は保護者と一緒に考えていただきたいので、保護者宛てにはすぐーるで Google フォームのリンクを貼る予定。 タブレットは全部持ち帰っているわけでもないので、授業で時間を取れるのであれば、記入いただいても良いし、家に帰って親と一緒に考えても良い。自由にできるようにとは考えている。
委員	しっかり時間取って回答で切るようにしてあげて欲しい。アンケート前に説明会とかしたらどうか。イメージがわかないのではないか。
委員	小学生の家でアンケートを取るとなると保護者の意見が強くなるのではないか。小学生は学校では難しいものか。
委員	学級会レベルでは難しい。担任の協力は必要で、担任の主観が入らない問い方をしないといけない。
委員	子ども用と大人用と分ければいいのでは。小学生はグループワークでできないか。要望取ったらどうか。
事務局	学校の授業の中で時間を割いての対応は難しいと考えている。小学生は、小学生個人が答えることが難しいということもあり、保護者と一緒に答えるかたちを事務局としては想定している。
委員	未来の主役である下の学年には、課題が難しいので、現実をしっかり思考できるものを準備するのが最善と思う。
委員	問 10 の制服は親の観点からしたら金銭面の話がでてくるので、子どもと親の理想が分かれる。
事務局	問 10 は中学生も保護者と話をして回答できるとしている。
委員長	様々な意見がでているが、ここで決定するわけではないので、ご意見を基にしながら事務局に考えてもらう。
委員	通学手段の質問はあるが、その通学手段を選んだ場合に何か不安に感じることはありますかを加えてもらいたい。スクールバスで通う場合に、避難所や波が高くなった時はどうなるのか等気になると思う。
事務局	問 13 の次あたりに入れるようにする。
委員	アンケート結果は９月以降の会で教えてくれるのか。
事務局	はい。お返しする予定。

委員長	この事務局案をそのまま使うわけではなく、たくさんの意見をいただいているので、それを含めながら再度事務局に提案いただき、アンケート実施に向けて最終決定していきたい。
委員	保育の保護者への質問はないのか。
事務局	今のところ考えていない。
委員	校歌とかは別にかまわないが、移動手段等は、これから行く保育世代にも聞いたら、より課題が明確になる。一番不安なのは移動手段で、四万十市でも、部活動後スクールバスに乗ると帰りが遅くなるので、部活がしたくてもできないと聞いたので、これらの不安が拭えないと困る。 ぜひ、保育の保護者が該当しそうな質問だけでいいので、保育にも聞ける部分は聞いてもらいたい。
委員長	保育の保護者へのアンケートを実施し、意見も聞いた方がいいか。
委員	保育の保護者も入れた方が良い。
事務局	保育の保護者も入れる方向で調整する。
委員	自分たちの地区は、保、小、中ですぐーるとコドモンを利用して、匿名でアンケートを実施して意見集約している。皆さんも活用を。

終了